

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース

2017年1月新年号

今年も要求実現に全力

市議選4議席回復、安倍暴走政治ストップ

2017年、明けましておめでとうございます。

いよいよ市議選です。私・ふくま健治もみなさんに支えられ6期24年。7期目挑戦の選挙となります。市民の命と暮らしを守って全力で頑張ります。力強いご支援をお願いします。



(城南団地で訴えるふくま)

安倍政治への怒り、暮らしの要求次々

荏隈、金池、賀来で「つどい」が開かれました。

日本一住みやすい公営住宅に



(中の瀬団地集会所にて) 山田兼三・兵庫県元南光町長も出席いただき、「住民が主人公」の町づくりの経験を学びました。ふくま健治市議は、住みやすい公営住宅、ワンコインバスの粘り強い運動について報告し、市議選への支援を訴えました。

中の瀬団地では、緊急の呼びかけにもかかわらず21名の参加がありました。団地にバス停がほしいなどの要望がだされました。この集会には、山

日露首脳会談から介護保険まで



(森崎さん宅にて) 山田兼三氏は、北方領土返還の日本共産党の見解を報告しました。ふくま健治市議は、介護保険や原発問題について、党市議団の取り組みについて報告しました。

ふれあいのもり市営住宅では、日露首脳会談の評価から、伊方原発再稼働中止、針・お灸・マッサージの助成拡大、介護保険制度について、懇談し

●クリスマスの夜には賀来でも『つどい』が開かれました。

城南西町の営繕を県に申し入れ

12月22日、日本共産党城南支部は、公営住宅営繕要求アンケートに寄せられた、下記要望を県公営住宅室に申し入れしました。

★昼、給湯、サッシ、引き戸などの営繕箇所の現地調査を実施し、入居者の営繕要求にすみやかに対処すること。



(県議会応接室にて)

この申し入れに、県・公営住宅室長、同住宅整備班主幹は、「住宅を管理している公社と協議し、個別で対応したい」「どこからできるのか検討したい」また給湯器の設置については、「入居者の8割以上の賛同があれば、事業の可能性について検討する」などの回答がありました。この申し入れには、堤県議、福間市議も同席しました。

この申し入れに、県・公営住宅室長、同住宅整備班主幹は、「住宅を管理している公社と協議し、個別で対応したい」「どこからできるのか検討したい」また給湯器

報告会にも新たな要求が次々に



(城南北町集会所にて)

新たな要求もだされました。今後、現地調査と要求署名に取り組むことなどを確認しました。

12月27日、北町集会所での報告会には10名が参加。「結露で壁のクロスがボロボロ」「来客駐車場はぜひ整備してほしい」「新築された県営住宅の雨のふりこみ対策をしてほしい」などの

「考える会」時計寄贈式とお別れ会

大分駅周辺整備事業を考える会は、大分駅周辺の区画整理事業、街路事業など、「大型道路優先で住民追い出しの事業」の見直し、住民の納得と合意の事業を求めてきました。



(児童公園の時計)

のもり集会所で昼食会をして、20数年の住民運動を振り返り交流し、「お別れ会」となりました。

区画整理の住民減歩率低減、移転を余儀なくされる借家人のための市営住宅建設など、数々の要求実現に奮闘してきました。12月25日、金池南ニコニコ児童公園に時計を寄贈し、みやび

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6

546-4505 (FAX兼用)

携帯090-2714-5612

